

### 新しい資料が入りました

『伊勢湾台風殉難者追悼大風袋と三重県楠町の避難行動』（A369）  
別府良孝／[著] 2021年（『曹洞宗総合研究センター学術大会紀要（第22回）』抜粋）  
伊勢湾台風後に龍潭寺が行った追悼行為と自治体が行った避難行動についての論述。

『歴史の理論と教育第155号 2019年度名古屋歴史科学研究会大会特集号』（A20）  
名古屋歴史科学研究会／編 2021年  
伊勢湾台風と現代社会-地域と生活の変容についての紹介。

『伊勢湾台風へのまなざし 名古屋歴史科学研究会二〇一九年度大会を中心に』（A369）  
鈴木雅／[著] 2021年（『歴史評論』852号抜粋）  
伊勢湾台風より60周年を記念して開かれた大会の企画経緯と概要の紹介。

### そのとき図書館は… その1 伊勢湾台風時の名古屋市図書館

当時、名古屋市図書館は鶴舞図書館と栄図書館（西図書館の前身）の2館でした。  
2館あわせての被害総額は2,035,000円。

鶴舞図書館は30数枚のガラスの破損、正面玄関と新聞雑誌室、新聞書庫に道路からの濁水の侵入、強風を直接受ける側にあった児童室と科学技術資料室に窓枠から水が入りました。栄図書館は南側壁・自転車置き場屋根が破損しました。

資料の被害は、鶴舞図書館の新聞雑誌室に重要資料として保管していた新聞が10年分にわたって損害を受けました。（後日、写真複製）

貸出中資料の被害は、水害による流出損傷によりかなりの冊数に及び、巡回文庫等で貸出のものも含めると1,400冊程度にのぼりました。

（その当時の蔵書数は2館あわせて、345,000冊程度）



- 【参考文献】『伊勢湾台風災害誌』名古屋市総務局企画部調査課／編集 名古屋市 1961  
『伊勢湾台風による名古屋市の被害と要望』名古屋市／編 名古屋市 1959  
『名古屋市鶴舞中央図書館50年史』名古屋市鶴舞中央図書館／編 1974  
『西図書館50年誌』名古屋市西図書館／編 名古屋市西図書館 1975

## 南区歴史講演会を行いました！



9月24日（金）に、名古屋市博物館から鈴木雅（まさし）学芸員を招き「南区の地域環境史～新田開発から伊勢湾台風まで～」と題した講演会を開催しました。

新田開発や伊勢湾台風などを取り上げ、自然環境と地域社会の変容という観点から南区の歴史についてお話しいただきました。当日は南区以外からも、歴史に関心をもつ多くの参加者にお集りいただきました。

## NHK-BS プレミアムで資料が紹介されました。

7月7日（水）放送の『英雄たちの選択 日本を襲った“スーパー台風”～今に活かす歴史の教訓～』で過去の巨大台風の1つとして伊勢湾台風が取り上げられました。放送内で当館所蔵の「伊勢湾台風災害誌」が紹介されました。

この資料は被災当時、名古屋市の小中学校が各学校の被災状況を報告した資料です。全15冊で区別、学校ごとに、被災の概況（校舎の損害、浸水程度、休校の有無、罹災者児童生徒数、罹災者収容数）、写真、災害の経過が手書きで記されているとても貴重なものです。

## 資料の整理を進めています ✨

伊勢湾台風資料室では、平成4年の設置以降図書をはじめ新聞・雑誌記事、写真パネル、マイクロフィルム、DVD等さまざまな資料を広く収集してきました。これまで整理がなかなか追い付かず、日の目を見ることがなかったパネル等をこれから積極的に整理し、今後の利用に役立てていきます。

## 企画展『伊勢湾台風と子どもたち』開催中

9月18日（木）～12月12日（木）＊一部期間を除く

伊勢湾台風は、当時の子どもたちにとっても生涯忘れられない出来事となりました。

2階展示コーナーでは、当館資料を通じ災害を語り継ぐために、子どもたちの記録を中心に展示を行っています。



発行：名古屋市南図書館 令和3年11月1日発行

名古屋市南区千竈通2-10-2

TEL：052-821-1732 FAX：052-821-3364

この印刷物は、古紙パルプを含む再生紙を使用しています。